

平成15年12月 検定試験

〔No.25〕 オート・エアコンに関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 内気温センサは、室内の空気を循環させる構造になっており、検出素子(サーミスタ)により、室温の検出を行っている。
- (2) 内気温センサに使用しているサーミスタは、室内温度の変化を抵抗値の変化に置き換えることにより室内温度の検出をしている。温度に対する抵抗値の変化(温度抵抗特性)は、温度が低いときは抵抗値が小さく、温度が高くなるにつれて抵抗値が大きくなるのが一般的である。
- (3) 外気温センサは、急激な外気温の変化に緩慢に反応させるため、サーミスタが樹脂等で固められており、車両の前部に取り付けられている。
- (4) 日射センサは、日射量を検出して冷暖房の補正を行うためのもので、日射量の変化を電圧値に置き換えることでECUに検知させている。